



評価のポイント

CL-新人看護実践能力：ニーズをとらえる力

【19-新人】代表的検査データと疾病・障害の関係の基本

血液の成分は生産・摂取→活用→処分の過程のどこかで異常が発生した場合、検査データで異常値として表されます。では、もしそれぞれの過程で異常が発生した場合に、検査データではどのような異常が出現するかを考察してください。

生産・摂取で異常が起きた場合の検査データ：作る過程や体に取り込む過程での異常であるので、生産する材料が少なく正常な物が作られなかったり、摂取する量が少なければその値は低下を示す。

活用で異常が起きた場合の検査データ：活用される過程での異常では、活用中に漏れ出したり、使われすぎのような場合や、逆に使われないような異常が発生したことにより、溜まってくることで、検査値に異常を示す。

処分で異常が起きた場合の検査データ：処分する機能が亢進した場合、または、処分する機能が低下した場合に検査値に異常を示す。